

岡崎中央総合公園内

岡崎市美術博物館

David Hockney
 Enokura Kōji
 Francesco Celebrano
 François Perrier
 Giovanni Francesco Grimaldi
 Gokita Tomoo
 Hasegawa Rinjiro
 Hoki Nobuya
 Kawanabe Kyosai
 Kitaoka Fumio
 Leonaert Bramer
 Man Ray
 Marcel Duchamp
 Nakane Hiroshi
 Nicolas Bernard Lépicie
 Ogi Taro
 Peter Flötner
 Pietro da Cortona
 Roberto Matta
 Uehara Kinji
 Utagawa Hiroshige
 Utagawa Sadahide
 Yamamoto Kanae

美術におわる5つの豆粒 いっしょにみる



2022.1.29 SAT - 3.13 SUN

観覧料 一般[高校生以上]:300円 / 中学生以下:無料
 ※各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料
 ※中学生以下の方は証明書をご提示いただく場合がございます
 開館時間 午前10時～午後5時 (入場は午後4時30分まで)
 主催 岡崎市美術博物館 休館日:毎週月曜日

〒444-0002 愛知県岡崎市高蔵寺町1 岡崎中央総合公園内
 TEL:0564-28-5000/FAX:0564-28-5005
<https://www.city.okazaki.lg.jp/museum>

お車 東名高速道路「岡崎インター」から約10分
 バス 名鉄東岡崎駅(北)バス乗り場②番から「中央総合公園」行に乗車、「美術博物館」下車、徒歩5分
 タクシー 名鉄東岡崎駅から約15分 JR岡崎駅東口から約25分

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展覧会及びイベントが中止または変更となる可能性があります。最新情報は当館ホームページまたはお電話でご確認ください。

開館25周年記念

美術にまつわる5つの話

いつもそこにある

#変化する日常 #とっておきのわたし #見えないものを想像する

多くの情報が行き交い、過ぎ去ってゆく現代社会において、私たちの暮らし、その当たり前であった日常は、いまや絶えず変化が求められています。その過程で、私たちは意識することのなかった新しい発見をすることや、考えなかったことをふと考えたりします。

美術作品を生み出す芸術家は日常の刹那に立ち現れる様々な想いを託して作品を制作します。暮らしの中にある違和感を見出すこと、誰も考えていないことを深く考えること、目に見えないものを想像すること。芸術家はそうした気づきを作品として私たちに提示し、新しい発見を与えてくれます。

本展は当館が、いま改めてみなさまに届けたい「美術にまつわる5つの話」を紹介するものです。それぞれのテーマを通じて、みなさまが暮らしの中で感じる新しい日常について考え、感じ取る一助となれば幸いです。

祈りの話



日常の話

長谷川清二郎《水信》 制作年不詳

みつめる、みえてくる

#みつめる先 #みえてくるもの #壁にカーテン
#テーブルに花瓶 #日々の中に



フランソワ・ペリエ《聖家族の船出》 17世紀

祈り —バロックが織りなすキリスト教美術—

#いのり #pray #聖なる光 #ジーザス! #ネ申 #パンとぶどう酒
#りんごとかいちじくとか



他者の話

マン・レイ《ドラマール/ソラリゼーション》 1936年

©MAN RAY 2015 TRUST/ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 C3661

ポートレート

—あなたはわたし、わたしはあなた—

#白画像 #肖像画 #ナルシスト #コンプレックス #マスクの下の顔がわからない

風景の話



歌川広重《三州岡崎矢野大橋遠景》 江戸時代後期

風景ができるとき —岡崎の風景をめぐる—

#びっくり! 江戸時代の〇〇橋 #岡崎と言えばここでしょ
#浮世絵からいまどきのおしゃれなプロジェクトまで #知っている場所がきっとある #行ってみりん
(クイズもあるよ!)

混沌の話



ロベルト・マッタ《炎よ、我らを食さん》 1988年

©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 C3661

炎よ、我らを食さん —Eat Us, Sir Fire, Eat Us—

#ロベルト・マッタ #シュルレアリスム #心理学的形態学 #今すぐ大声で叫びたい!!
#とんでもないことが起こっている

*作品はすべて岡崎市美術館所蔵

関連イベント

ワークショップ

「ビジュツの話、あなたのコトバ」

ワークブックを片手に美術ワールドにとびこんでみよう!
展覧会「5話(イツバナ)」を見て考えてほしいあなたの話。作品を見て、あなたの眼の奥や手の中に生まれたイメージをワークブックをヒントに一語に形にしてみよう。
(クイズもあるよ!)

受付時間/午前10時~午後4時 場所/当館1階展示室・ホワイエ

参加費/無料(*ただし、当日の観覧チケットが必要です)

参加方法/館内受付にてワークブックを配布

ギャラリートーク

全5回
開催

開催日/
2月4日(金)、2月13日(日)
2月25日(金)、3月5日(土)、3月12日(土)
時間/各日とも午後2時~午後3時(予定)
(開始時刻までに展示室入口前にお集まりください)

場所/当館1階展示室

担当/当館学芸員

参加費/無料(*ただし、当日の観覧チケットが必要です)

アクセスマップ



交通のご案内

お車 東名高速道路「岡崎インター」から約10分
バス 名城岡崎駅(北)バス乗り場③番から「中央総合公園」行に乗車、「美術館博物館」下車、徒歩5分
タクシー 名城岡崎駅から約15分 JR岡崎駅東口から約25分

岡崎中央総合公園内

岡崎市美術館

〒444-0002 愛知県岡崎市高陸寺町1 岡崎中央総合公園内
TEL:0564-28-5000/FAX:0564-28-5005
https://www.city.okazaki.lg.jp/museum